

(1) 工事コストの低減
技術基準等の見直し(施策番号)

環境と調和した砂防施設

四国地方整備局 四国山地砂防工事事務所 平成13年度西山谷第4堰堤(その2)工事

【施策の概要】

従来の土石流対策砂防堰堤としては、不透過型砂防堰堤を設置することが多かったのですが、透過型堰堤の採用を検討し、本工事では透過型の鋼製格子タイプ砂防堰堤に決定しました。

透過型堰堤にすることによって、生態系への影響を極力抑えることもでき、自然と調和した砂防事業の推進が図れます。

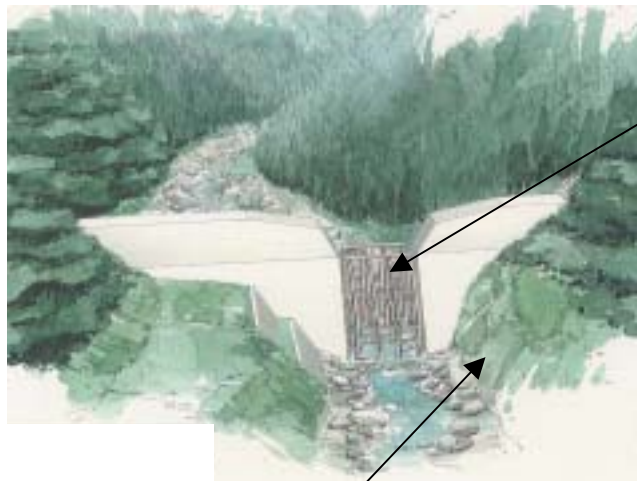
また、下流側の河床低下等を防止する目的の前庭保護工等の施設を省くことがき、工事コスト縮減が図れました。

【施策のポイント】

- ・本工事において、透過型の鋼製格子タイプ砂防堰堤にすることにより、前庭保護工等の施設が不要になるため全体で21.9%のコスト縮減が図れました。
- ・また、鋼製格子タイプ砂防堰堤にすることにより、従来コンクリートで施工していた箇所が工場製作出来るため、施工期間の短縮を図れ、施設の効果を早期に発揮させることが可能になります。

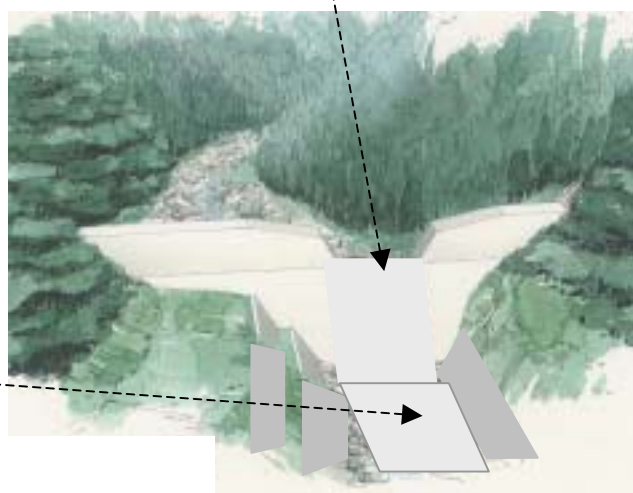
【施策のイメージ図】

(本工事の施工)(透過型の鋼製格子タイプ砂防堰堤)



従来、コンクリートで施工していたが
鋼製格子タイプでの施工とした

(従来の施工)(不透過型砂防堰堤)



従来、下流側の河床低下等を防止するた
めに前庭保護工を施工していたが透過型
にすることにより不要